

レーザー応用技術 産学官連携成果報告会（平成 30 年 12 月 6 日・7 日）
アンケート集計結果報告

集計日：平成 30 年 12 月 10 日

回答数：18

Q1. 今回の成果報告会の内容について総合判断は？

- 期待以上の内容だった
- 期待通りの内容だった
- 可もなく不可も無かった
- 物足りなかった
- 期待外れだった

| | |
|----|---|
| 5 | 名 |
| 11 | 名 |
| 1 | 名 |
| 1 | 名 |
| 0 | 名 |

Q2. 今回の成果報告会の参加理由は？【複数回答可】

- 日本原子力研究開発機構の事業に関心があった
- 敦賀総合研究開発センターの活動に関心があった
- レーザー・革新技術共同研究所の活動に関心があった
- スマートデコミッションング技術実証の活動に関心があった
- 講演のテーマに関心があった
 - ・ 基調講演
 - ・ レーザー応用技術
 - ・ 地元企業・産業界との連携
 - ・ ふくいスマートデコミッションング技術実証拠点設備
- ・ 施設見学に関心があった
- その他

| | |
|----|---|
| 9 | 名 |
| 6 | 名 |
| 11 | 名 |
| 10 | 名 |
| 5 | 名 |
| 3 | 名 |
| 3 | 名 |
| 5 | 名 |
| 4 | 名 |
| 2 | 名 |
| 0 | 名 |

Q3. 講演を聞いて特に関心を持ったテーマは？【複数回答可】

- 基調講演
- レーザー応用技術
- 地元企業・産業界との連携
- ふくいスマートデコミッションング技術実証拠点設備
- 特になかった

| | |
|----|---|
| 6 | 名 |
| 10 | 名 |
| 6 | 名 |
| 4 | 名 |
| 0 | 名 |

Q4. 講演について

4-1) 今回の講演の中で最も興味深かった講演名は？

【基調講演】

- ・原子力施設の廃止措置と適用技術の展望

| | |
|---|---|
| 2 | 名 |
|---|---|

【レーザー応用技術】

- ・量研関西研におけるレーザー開発と社会実装への取り組み
- ・レーザー異材溶接部の残留応力低減に向けた研究開発
- ・放射性2次廃棄物に起因する環境負荷低減方策に関する研究開発

| | |
|---|---|
| 3 | 名 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| 1 | 名 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| 1 | 名 |
|---|---|

【地元企業・産業界との連携】

- ・レーザー工法を用いた原子炉圧力容器模擬材の切断とダンパー材および粉じん評価
- ・大出力レーザーによるビート整形工法の研究開発
- ・国内外の原子力人材育成事業の促進

| | |
|---|---|
| 1 | 名 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| 1 | 名 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| 1 | 名 |
|---|---|

4-2) 講演数（18講演）は適当だったか？

多すぎる

| | |
|---|---|
| 1 | 名 |
|---|---|

やや多い

| | |
|---|---|
| 5 | 名 |
|---|---|

適当である

| | |
|----|---|
| 12 | 名 |
|----|---|

やや少ない

| | |
|---|---|
| 0 | 名 |
|---|---|

少なすぎる

| | |
|---|---|
| 0 | 名 |
|---|---|

4-3) 講演時間は適当だったか？

長すぎる

| | |
|---|---|
| 0 | 名 |
|---|---|

やや長い

| | |
|---|---|
| 1 | 名 |
|---|---|

適当である

| | |
|----|---|
| 14 | 名 |
|----|---|

やや短い

| | |
|---|---|
| 3 | 名 |
|---|---|

短すぎる

| | |
|---|---|
| 0 | 名 |
|---|---|

4-4) 質疑応答時間（5分）は適当だったか？

長すぎる

| | |
|---|---|
| 0 | 名 |
|---|---|

やや長い

| | |
|---|---|
| 0 | 名 |
|---|---|

適当である

| | |
|----|---|
| 15 | 名 |
|----|---|

やや短い

| | |
|---|---|
| 3 | 名 |
|---|---|

短すぎる

| | |
|---|---|
| 0 | 名 |
|---|---|

Q5. 職業について

①

| | | |
|------|---|---|
| 研究職 | 3 | 名 |
| 技術職 | 6 | 名 |
| 営業職 | 4 | 名 |
| それ以外 | 5 | 名 |

②

| | | |
|----------|---|---|
| 原子力関連 | 7 | 名 |
| 光・レーザー関連 | 2 | 名 |
| 製作・加工関連 | 2 | 名 |
| それ以外 | 3 | 名 |

Q6. 次年度以降に期待する講演テーマ【複数回答可】

| | | |
|---|----|---|
| 産学官連携 | 11 | 名 |
| 学術的な講演 | 2 | 名 |
| 先進的な研究開発 | 7 | 名 |
| 実践的な技術開発 | 12 | 名 |
| 安心・安全に関する研究開発 | 2 | 名 |
| 福島廃炉関連 | 3 | 名 |
| 原子力機構の動向 | 2 | 名 |
| もんじゅ・ふげんの廃炉 | 8 | 名 |
| スマデコ関連の研究開発報告 | 7 | 名 |
| 社会貢献活動 | 1 | 名 |
| その他 | 1 | 名 |
| その他 ・ レーザー除染の実現性に関するより具体的な活動計画と実現場への適用 (結果)の報告 | | |

Q7. 今回の成果報告会全般及びレーザー共同研究所・敦賀事業本部への感想・ご意見等

●JAEA 技術の民間移行と移行後の利用状況について説明願いたい

●今回の報告では地域との連携や人材育成に関する活動は大変充実していると感じました。少し物足りなさを感じた部分としては、このレーザー技術やその他の取組みがこの敦賀地区や国内経済にイノベーションを起こすという意気込みのところでは、枠組みの整備については素晴らしいですがやはり技術の中核を担う、また発注者側である JAEA がより成果を国内のスタンダードとする取組みを行っていただかないと、中小企業でのビジネス化は困難です。結局は大企業にのみ込まれてしまうように思えます。

●スマデコのトライアルユースについて、水道使用量などが実費と書かれていると申し込みにくい。例えばタンクを一杯にすればどの程度の利用料が必要となるのかの例が欲しい。